

## <歩行補助具とは>

一人で立つこと、歩くことに困難さのある児童生徒にとって実用的な移動手段を支援するもの。また、歩くことへの機会及び、そのことで得られる経験を獲得させるもの。

## <歩行補助具のメリット>

- ・立位、歩行動作の自立を促すことができる。
- ・下肢の緊張や変形、立位、歩行動作の機能低下等の二次障がいを予防することができる。
- ・自ら能動的に動いて、見る、聞く、体で感じることを積み重ねたり、活動へ参加する機会を広げたりすることができる。

## <歩行補助具のポイント・留意点>



PCW 歩行器

ひとりで立つことに困難さがあっても、手で支えたと立ち上がりやすくなり立ち、つたい歩きが可能な児童生徒が使用することが多い。



SRC 歩行器

座ることに困難さがあっても、胸の패드とベルト、サドルで姿勢と体重負荷を軽減し、下肢の運動で進むことができる。そうすることで下肢を動かせる児童生徒が使用することが多い。



クラッチ

不安定ではあるが、歩行が可能な児童生徒が使用することが多い。

## <SRC歩行器の実例>



### ◎こんな子です

姿勢を確保してあげれば自分なりに身体を動かす力のある子

興味・関心の幅が広がりや他者への伝えたい気持ちの高まりが見られる子

### ◎こんな姿を目指しています

自分で姿勢を保持したり、身体を動かしたりすることができるようになることで、人や物への興味関心を高め、主体的に活動する楽しさや喜びを他者と共有し、さらに活動への意欲が高まることを目指しています。